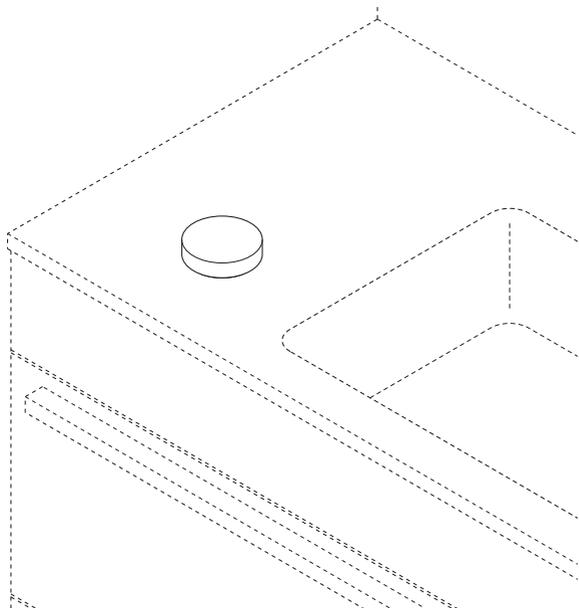


取扱説明書

遠隔スイッチ

品番 EU290D



- このたびは、当社商品をお買い上げいただきありがとうございます。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管し、必要な時にお読みください。
- 保証書に、販売店名・取付日などが記入されていることを必ずお確かめください。

安全上のご注意 1-10

各部の名称 11

ご使用前に 12

使いかた 13-15

電池の交換方法 16-17

凍結予防のしかた 18

日常のお手入れ 19-20

定期的な点検 21

定期的な部品交換 22

故障かなと思ったら 23-25

仕様 26

アフターサービス 27

保証書

裏表紙

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

- 人への危害、財産の損害を防止するために、必ずお守りいただくことを説明しています。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。



警告 「死亡または重傷」に結び付く可能性があります。



注意 「傷害または物的損害」に結び付く可能性があります。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。



してはいけない「禁止」の内容です。



「分解禁止」の内容です。



「接触禁止」の内容です。



「水場使用禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。

やけど
けが
破損
漏水
火災
感電

記載事項を守らなかった場合に生じるおそれのある事態を示しています。

やけど、漏水をした場合の処置

やけど やけどをした場合は、すぐ、その患部に水を流しながら冷やしてください。そして専門の医師の診察を受けてください。

漏水 漏水した場合は元栓、または止水栓をしめてください。ポンプをお使いの場合は、ポンプを止めてください。そして専門の業者に修理を依頼してください。

警告

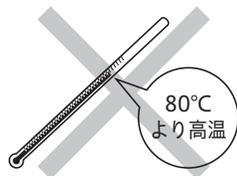


禁止

やけど
破損
漏水

給湯温度は80℃より高温で使用しないでください。給湯器の給湯温度は60℃以下の設定をおすすめします。

80℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

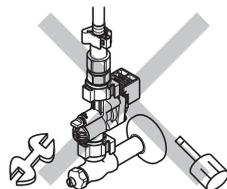


禁止

やけど
けが
破損
漏水
感電

この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取りはずし等の改造はしないでください。

故障や感電の原因になります。また、器具が破損し、やけど・けがをしたり、漏水で家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

やけど
けが

小さいお子様だけの使用は避けてください。

やけど・けがをするおそれがあります。



禁止

高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や医療器具の近くで作動させないでください。

自動制御機器やペースメーカー、その他医療機器に影響を与え、事故の原因となるおそれがあります。当該医療機器のメーカーもしくは販売業者に電波による影響についてご確認ください。なお、この製品はBluetooth®無線技術を使用した機器に該当し、出力は2.4GHz帯、0.15V/m以下です。

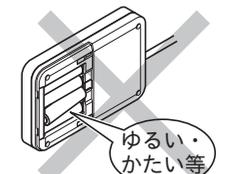


禁止

火災
感電

乾電池の取り付けがゆるい場合や、かたい場合は使用しないでください。

火災や感電の原因になります。



は
じ
め

警告

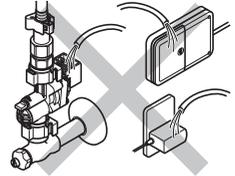


禁止

火災
感電

電磁弁ユニットや配線接続部、制御ボックス、ACアダプター(別売)には水をかけないでください。

火災や感電の原因になります。

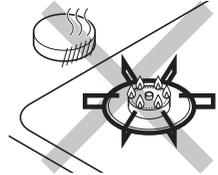


禁止

やけど
破損

加熱直後の調理器具など、熱のある部分に接触させたり、熱源の近くに置いたりしないでください。

やけどや故障の原因になります。



禁止

火災

指定する電源(コイン電池 CR2032・単三形アルカリ乾電池)以外では使用しないでください。また、充電式乾電池は使用しないでください。

火災の原因となります。

充電式乾電池を使用した場合、使用可能な期間が短くなります。

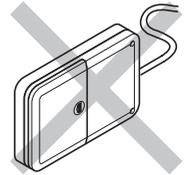


禁止

火災
感電

ACアダプター(別売)やコードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っぱったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加熱したりするようなことはしないでください。

感電・ショート・火災の原因になります。

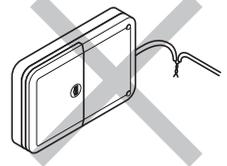


禁止

火災
感電

コードの加工(切断・継ぎ足し)を行わないでください。

感電・ショート・火災の原因になります。

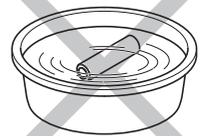


禁止

火災
感電

乾電池を水の中に入れてください。

感電・ショート・火災の原因になります。

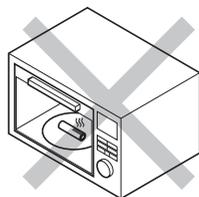


警告



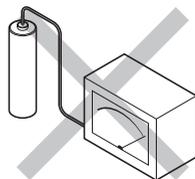
禁止
火災

電池を加熱したり、火中に投げ入れないでください。
火災の原因になります。



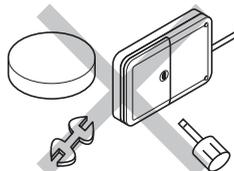
禁止
破損
火災

電池を充電しないでください。
火災や故障の原因になります。



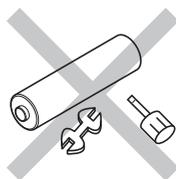
分解禁止
火災
感電

分解したり、修理・改造はしないでください。
火災や感電の原因になります。



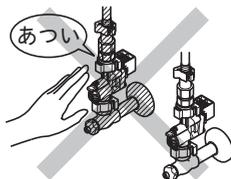
分解禁止
破損
火災

電池を分解したり、加工・改造はしないでください。
漏電・破裂・火災・故障の原因になります。



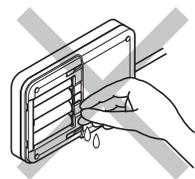
接触禁止
やけど

湯側電磁弁ユニットおよび湯側配管には
直接触れないでください。
給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。



接触禁止
感電

濡れた手で電池を交換しないでください。
感電の原因になります。



は
ご
め
い

警告

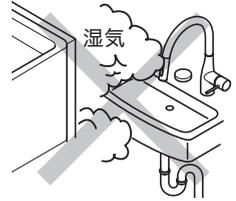


水場使用
禁止

破損
感電

浴室などの湿気の多い場所には設置しないでください。

故障や感電のおそれがあります。



必ず実行

漏水
火災
感電

水道水および飲用可能な井戸水を使用してください。

部品の内部腐食により、漏水、発火、ショート、感電、動作不良の原因になります。



水道水および
飲用可能な井戸水



必ず実行

やけど

湯水を使うときは、水側で吐水してからゆっくりと湯側へ回し、手で適温かどうかを確かめてから使用してください。

確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



適温かを
確認



必ず実行

やけど

レバーハンドルの位置で湯温を確かめてから吐水してください。

確かめないと高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



位置を
確かめて

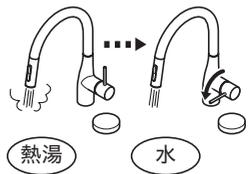


必ず実行

やけど

高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流してください。

次に使用する時、水栓内に残っている高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



熱湯

水

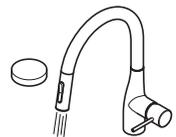


必ず実行

やけど

お湯を使用した後で次に使用する時は、しばらく吐水させてからお使いください。

しばらく吐水させないと、温度変化によりやけどをするおそれがあります。



湯温が安定してから

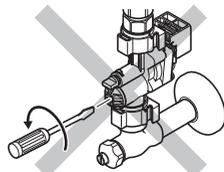
警告



必ず実行
やけど
漏水

ストレーナの清掃は止水弁または元栓で必ず湯水を止めてから行ってください。また、操作の際は湯側止水栓および湯側電磁弁ユニットが熱くないことを確認してください。

高温の湯が出てやけどをしたり、湯水が噴き出して、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

電池・磁石・ねじ・ワイヤーステッカー等の小さい部品が含まれますので、お子様が飲み込まないように注意してください。

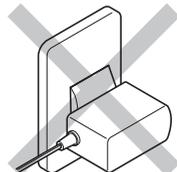
万一、飲み込んだ時は、ただちに医師と相談してください。



禁止
火災
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
がついているコンセントは使わないで
ください。

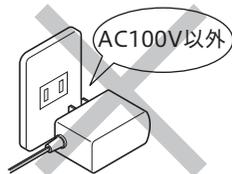
火災や感電の原因になります。



禁止
火災
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
指定する電源(AC100V 50/60Hz)以外
では使用しないでください。

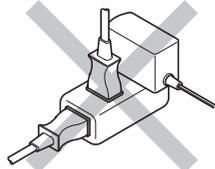
火災や感電の原因になります。



禁止
火災

ACアダプター(別売)をお使いの場合
コンセントや配線器具の定格を超える使
いかたはしないでください。

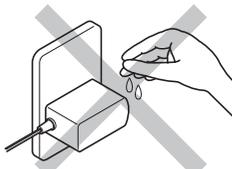
たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



接触禁止
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
濡れた手でACアダプターを抜き差しし
ないでください。

感電の原因になります。



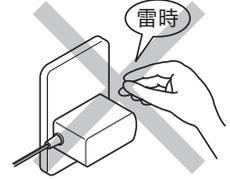
はじめて

警告



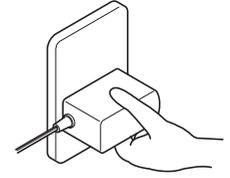
接触禁止
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
雷が発生しているときは、ACアダプター
に触れないでください。
感電の原因になります。



必ず実行
火災
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
ACアダプターを抜くときは、必ず本体
を持って引き抜いてください。
コードを引っ張ると、ACアダプターやコード
が傷んで、火災や感電の原因になります。



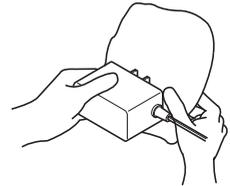
必ず実行
火災
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
ACアダプターは根元まで確実に差し込
んでください。
火災や感電の原因になります。



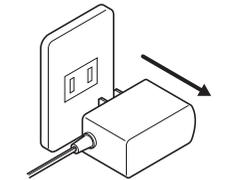
必ず実行
火災
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
ACアダプターの刃などに付いたほこり
は定期的(月1回)に取り除き、根元まで
確実に差し込んでください。
火災や感電の原因になります。
ACアダプターを抜いて、乾いた布で拭いて
ください。



プラグを
抜く
火災
感電

ACアダプター(別売)をお使いの場合
水栓が故障した場合、コンセントからAC
アダプターを抜いて修理を依頼してくだ
さい。
そのまま使用すると発火、ショート、感電の
原因になります。



⚠ 注意



禁止
けが
破損
漏水

器具に乗ったり、よりかかったりして無理な力を加えないでください。

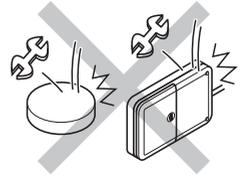
器具が破損し、けがをしたり、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



禁止
破損

スイッチや制御ボックスに強い力や衝撃を与えないでください。

故障の原因になります。



禁止
破損
漏水

電磁弁ユニットに強い力や衝撃を与えないでください。

故障や誤作動の原因となり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



禁止
破損
発火
感電

トイレ用洗剤・住宅用洗剤・漂白剤・ベンジン・シンナー・トイレ用ウェットティッシュ・クレンザー・クレゾールを使用しないでください。

発火・ショート・感電・故障の原因となります。



禁止
破損
漏水

屋外や凍結が予想される場所には設置しないでください。

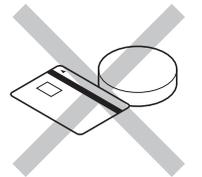
器具が破損して、漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

磁気カードをスイッチに近づけないでください。

磁石により磁気不良を起こす可能性があります。



はじめに

⚠️ 注意



必ず実行

スイッチを磁石で取り付けたままずらさないでください。

取付面を傷つける原因になります。

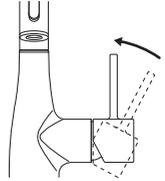


必ず実行

漏水

使用後はレバーハンドル(またはハンドル)を閉じてください。

意図せずスイッチが反応した場合、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

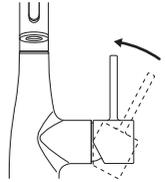


必ず実行

漏水

スイッチをはずしたり、動かしたりする際は、水栓のレバーハンドル(またはハンドル)を閉じてください。

不意にスイッチが押され、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



必ず実行

破損

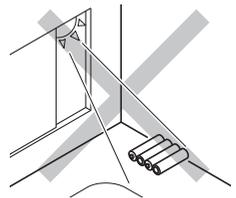
電池の液が漏れたときは、液をきれいに拭き取ってください。万一、液が体に付いたときは、水でよく洗い流してください。漏液した電池は使用しないでください。漏れた液をきれいに拭き取らないと、故障の原因になります。



必ず実行

電池は直射日光・高温多湿を避けて保管してください。

湿度が高いと電池に露(水分)が付き、ショートすることがあります。また、高温下に長い間放置すると、性能が低下します。

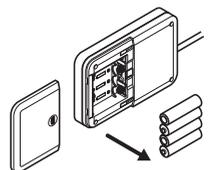


必ず実行

破損

長期間使用しない場合は、電池ボックスおよびスイッチから電池を抜いてください。

誤作動や故障などによる、予想しない事故の原因になります。



⚠ 注意

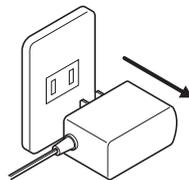


プラグを
抜く

破損

ACアダプター(別売)をお使いの場合
長期間使用しない場合は、ACアダプター
を抜いてください。

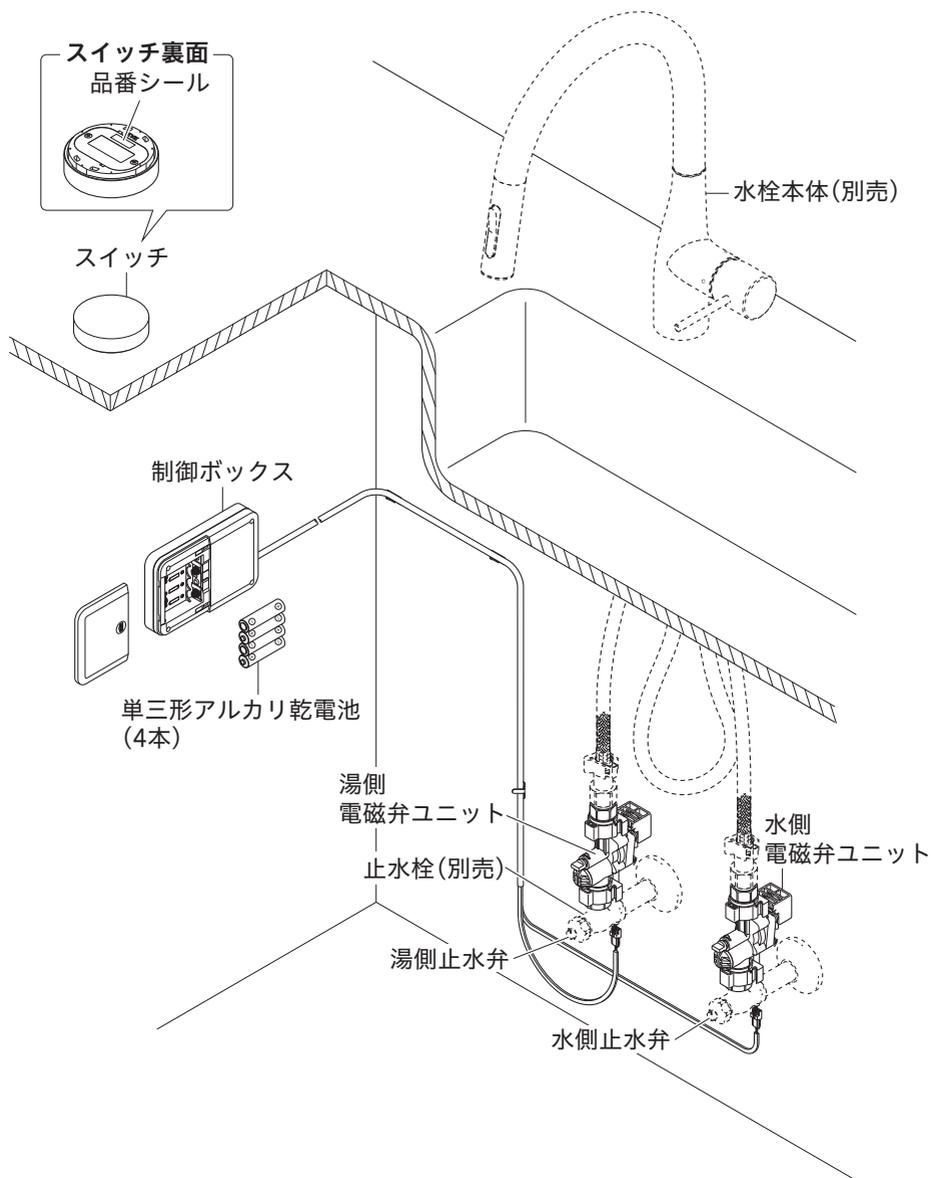
誤作動や故障などによる、予想しない事故の
原因になります。



各部の名称

品番によっては、図と形状が一部異なります。

は
じ
め



※水栓本体はKM6061EC

※水栓の逆止弁の位置は水栓の説明書をご参照ください。

|| ご使用の前に

1 給湯器使用上のご注意

- ・やけど防止のため、給湯器の給湯温度は60°C以下の設定をおすすめします。
- ・吐水量が少ない場合、給湯器が着火しない場合があります。(瞬間型の場合)

2 電源の確認

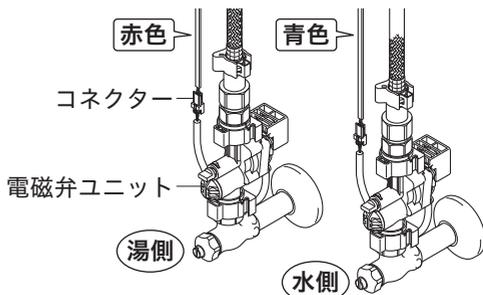
- ・スイッチと制御ボックスの電池が正しく取り付けられていることを確認してください。(16~17ページ「電池の交換方法」参照)
- ・同梱されている電池は動作確認用です。お早めに新しい電池にお取り替え下さい。

ACアダプター(別売)をご使用の場合

- ・ACアダプターがコンセントに正しく差し込まれていることを確認してください。

3 コネクターの確認

湯側・水側の電磁弁ユニットのコネクターが右図のように接続されていることを確認してください。



警告 湯水のコネクターが逆に接続されると、湯が先に吐水してやけどをするおそれがあります。

使
い
か
た

4 流量の調節方法

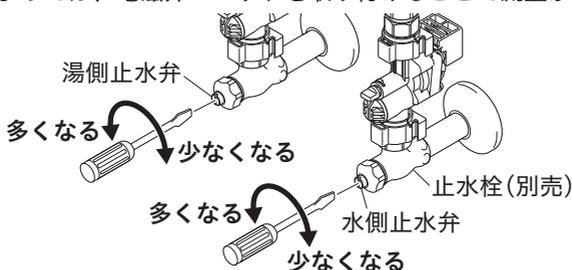
流量が多すぎる場合などは、止水弁を操作して流量を調節してください。

時計回りに回すと流量が少なくなり、いっぱいまで回すと止水します。

また、反時計回りに回すと流量が多くなり、いっぱいまで回すと最大流量となります。

※お使いになる水栓により、適量となる流量が異なります。水栓本体の取扱説明書を確認し、適量に調節してください。

※ご使用の環境によっては、電磁弁ユニットを取り付けることで流量が変動することがあります。



使用かた

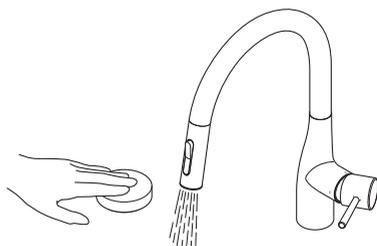
1 出し止め方法

吐水する

- ① レバーハンドル(またはハンドル)を開きます。
- ② スイッチを押します。

自動的に吐水します。

※スイッチを長時間押したままで使用すると、スイッチの電池が早く消耗する原因となります。



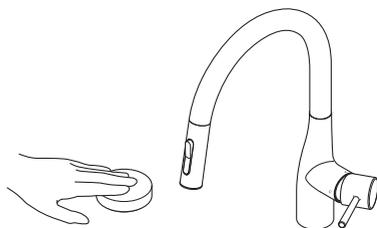
止水する

スイッチを押します。

自動的に止水します。

※吐水状態が10分間継続すると自動的に止水します。

使用後はレバーハンドル(またはハンドル)をしましてください。



注意

ご使用前に適温かどうかを確かめてください。
高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。



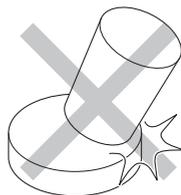
適温かを確認

ご使用時のお願い

●ご使用前に、レバーハンドル(またはハンドル)で流量と温度を調節してください。
流量と温度の調節方法は、お使いになる水栓の取扱説明書をご参照ください。



●スイッチに強い力や衝撃を与えないでください。
故障の原因になります。



使いかた

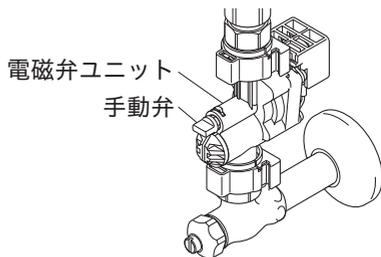
2 電池切れ・停電および故障時の応急処置

手動弁は非常時にのみ操作してください。

電池切れや万が一の故障時には、復帰するまでの応急処置として電磁弁ユニットの手動弁を操作することで、スイッチ操作に関係なくレバーハンドル(またはハンドル)のみで吐水・止水ができます。

※復帰後、手動弁を戻してください。

戻さないと、スイッチ操作ができません。



ACアダプター(別売)をご使用の場合

停電等でACアダプターから電源が供給できない時、制御ボックスに乾電池が入っている場合は、自動的に電源を乾電池に切り替えます。(スイッチ操作が可能です)

乾電池が入っていない場合は、手動弁を操作することでレバーハンドル(またはハンドル)で吐水・止水ができます。(スイッチ操作はできません)

手動弁の操作方法 (手動弁は湯側・水側の両方を操作してください)

●非常時(電池切れ・停電・故障時)

手動弁を右側いっぱいに回します。



●復帰時(通常の状態)

手動弁を左側へ止まるまで回します。



注意 湯側電磁弁ユニットの手動弁は熱くなっている場合があります。操作をする際は、やけどに注意してください。手動弁は工具を使わず手でゆっくりと操作し、無理に回し過ぎないでください。

故障時は、レバーハンドル(またはハンドル)または止水栓をしめて、取付店・販売店またはKVK修理受付センターに修理を依頼してください。

ACアダプター(別売)をご使用の場合

故障時は、レバーハンドル(またはハンドル)または止水栓をしめて、コンセントからACアダプターを抜き、取付店・販売店またはKVK修理受付センターに修理を依頼してください。

使いかた

3 スイッチのペアリング

スイッチが正常に作動しない時やスイッチを交換する場合は、ペアリングを行ってください。ペアリングを行わないとスイッチで操作ができません。

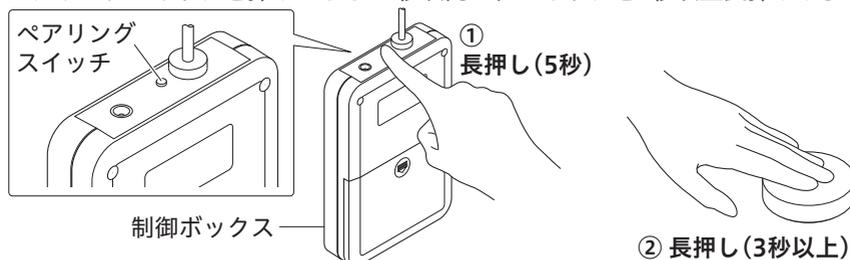
※本製品に同梱しているスイッチと制御ボックスは出荷時にペアリングを行っています。

ペアリングの前に

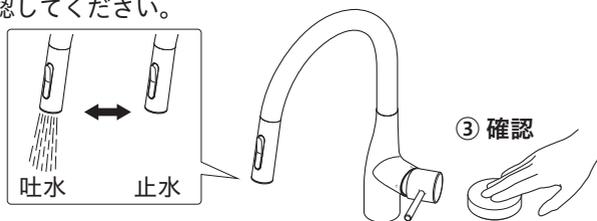
- ・別売のスイッチ(Z352387)をお求めください。複数のスイッチをペアリングできます。
- ・お使いの水栓のレバーハンドル(またはハンドル)を閉めてください。
- ・新しいスイッチと制御ボックスに電池が正しく入っていること(ACアダプターをお使いの場合はコンセントにACアダプターが差し込まれていること)を確認してください。

ペアリング方法

- ① 制御ボックスのペアリングスイッチを5秒間(「ピー」と鳴るまで)長押しします。
※ 20秒間ペアリングの信号が送信されます。その間「ピッピッ」と継続して音が鳴ります。
- ② ペアリングスイッチを押してから20秒以内に、スイッチを3秒以上長押しします。



- ③ 20秒経過後(「ピーピー」と鳴った後)、ペアリングが完了したことを確認します。レバーハンドル(またはハンドル)を開いてスイッチを押し、吐水・止水の操作ができることを確認してください。



複数のスイッチを使用する場合

新しいスイッチをペアリングすると、使用していたスイッチのペアリングが解除されます。新たにペアリングしたスイッチに加え、使用していたスイッチも使用される場合は、以下の操作を行ってください。

- ① ペアリングスイッチを5秒間(「ピー」と鳴るまで)長押しします。
- ② その後20秒間(「ピーピー」と鳴るまで)、スイッチを操作せず待機します。
- ③ 全てのスイッチのペアリングが完了したか確認します。
レバーハンドル(またはハンドル)を開いてスイッチを押し、吐水・止水の操作ができることを確認してください。

電池の交換方法

電池交換のお知らせ

電池の交換時期が近づくと、スイッチ操作時に音が鳴りません。音が鳴ったら、お早めに新しい電池と交換してください。

※音が鳴った後もそのまま使用を続けると消音状態になり、スイッチでの吐水・止水ができなくなります。故障ではありませんので、電池を交換することで再度ご使用いただけます。



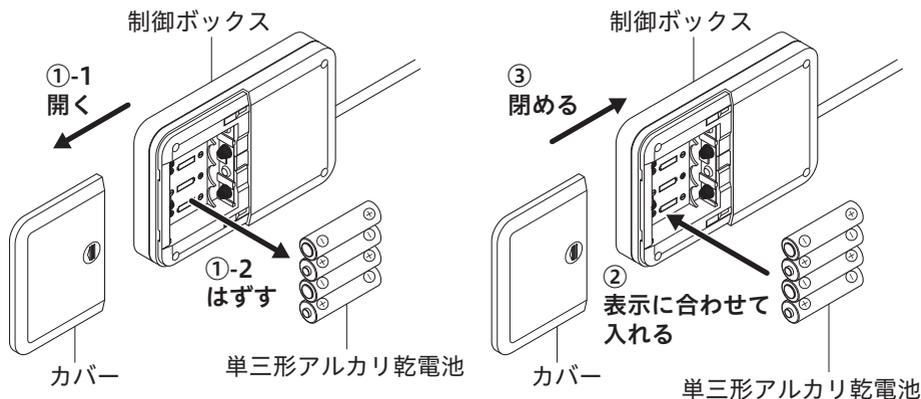
●鳴っている音で交換が必要な電池を確認してください。

音の鳴り方	電池交換する部位	電池の種類	交換方法
ピロロ	制御ボックス	単三形アルカリ乾電池×4本	16ページ
ピッピッピ	スイッチ	コイン電池(CR2032)×1個	17ページ

制御ボックスの電池交換方法

- ① 制御ボックスのカバーを 部を押しながらスライドさせて開き、使用済みの乾電池を取り出します。（使用済みの乾電池は不燃ごみとして各地域のゴミの回収・収集規定に従って処理してください。）
- ② 制御ボックスに新品の単三形アルカリ乾電池(4本)を入れます。
【お願い】・必ずアルカリ乾電池を使用してください。
 - ・充電式の乾電池は使用しないでください。
 - ・新しい乾電池と古い乾電池、または異なる種類の乾電池は使用しないでください。
 - ・使い切った乾電池は早めに取りはずしてください。
 - ・乾電池の向きは電池ボックス内の表示に合わせてください。
 - ・乾電池に記載の注意事項をお守りください。
- ③ 制御ボックスのカバーを閉めます。

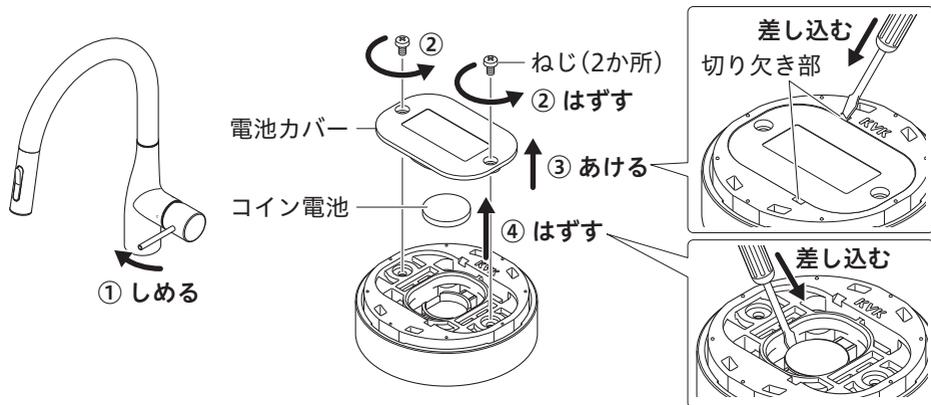
使いかた



電池の交換方法

スイッチの電池交換方法

- ① 水栓本体のレバーハンドル(またはハンドル)をしめます。
- ② スイッチを取付面からゆっくりはずし、裏面のねじ(2か所)をドライバーではずします。
- 【お願い】 スイッチを取りはずす際は、取付面の保護のためゆっくり剥がしてください。
- ③ 切り欠き部に精密ドライバーを差し込み、電池カバーを開けます。
- ④ 使用済みのコイン電池を精密ドライバーで取りはずします。(使用済みのコイン電池は不燃ごみとして各地域のゴミの回収・収集規定に従って処理してください。)



- ⑤ スイッチに新しいコイン電池(CR2032)を入れます。

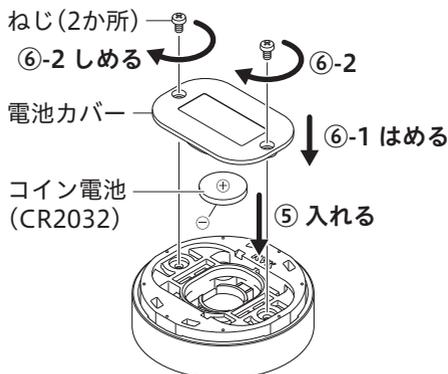
【お願い】 ・電池は+-の表示に注意して、正しい方向に入れてください。

- ・CR2032以外の電池は使用しないでください。
- ・使い切った電池は早めに取りはずしてください。
- ・電池に記載の注意事項をお守りください。

- ⑥ 電池カバーをしっかりと押し込んで、ねじ(2か所)で固定します。

【お願い】 ・スイッチ内に水が入らないように注意してください。

- ・電池カバーは浮きがないようにしっかりと押し込み、ねじは必ず2本共締めてください。スイッチ内に水が入るおそれがあります。
- ・ねじは締め付け過ぎないでください。破損するおそれがあります。



凍結予防のしかた

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。凍結による部品の破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結が予想される場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置をしてください。

警告 解氷機を使用する場合は、水栓(給水・給湯管含む)には通電しないでください。
水栓や給水・給湯管が発熱し、破損して家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

凍結予防のしかた

凍結が予想される場合は、以下の処置によって凍結を予防できる場合があります。

- ・水栓より少量の水を出しておきます。
- ・配管部などに布を巻きます。

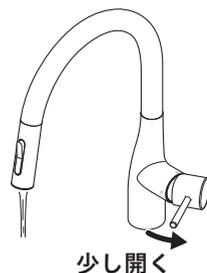
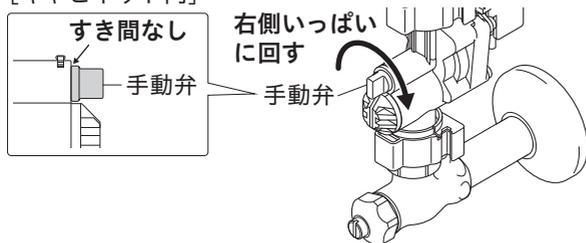
少量の水を出しておく場合

湯側・水側電磁弁ユニットの手動弁を右側いっぱいにしてから、レバーハンドルを少し開き、吐水させてください。

水栓を使用する際は、手動弁を左側へ止まるまで(電磁弁ユニットと手動弁のすき間が3mm程度になるまで)回して戻してください。

手動弁を戻さないで、スイッチで吐水・止水ができません。

[キャビネット内]



使いかた

日常のお手入れ

1 お手入れ方法

軽い汚れの場合

汚れは柔らかい布やスポンジで水洗いしてから、乾いた布で拭き取ります。

ひどい汚れの場合

中性洗剤をぬるま湯でうすめて、柔らかい布で汚れを拭き取ってから、乾いた布で拭き取ります。

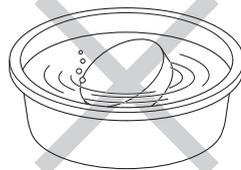
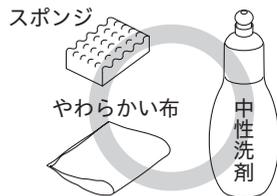
使ってはいけないもの

樹脂部品が多く使用されているため、シンナー・アセトン・ベンジン・カビトリ剤・酸性・アルカリ性系・塩素系洗剤等は使わないでください。金たわし・みがき粉等は外観にキズが入るおそれがあるので、使わないでください。

【お願い】メラミンフォームを使用する場合は、シールや印刷部分をこすらないようにしてください。

⚠ 注意

- ・水滴や泡、洗剤、薬品等が本体に付着した場合は、すぐにきれいに拭き取ってください。本体の割れや変色・変質の原因になります。
- ・スイッチを水洗いしたり、水没させたりしないでください。スイッチ内部に水が入り、故障の原因になります。



日常のお手入れ

2 ストレーナの清掃方法

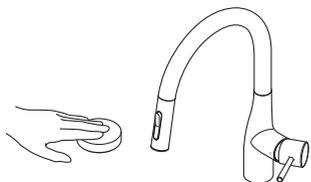
電磁弁ユニットのストレーナは定期的に清掃してください。
ストレーナにゴミなどがつまりますと、吐水量が少なくなる場合があります。



警告

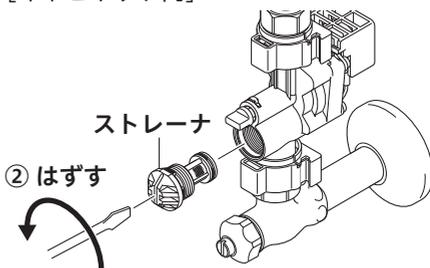
- ・ストレーナの清掃は、止水弁で必ず止水してから行ってください。ストレーナをいきなりはずしますと高温の湯が噴き出してやけどをしたり、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。
- ・湯側電磁弁ユニットのストレーナをはずす際、高温の湯が出る場合がありますので、やけどをしないように注意してください。

- ① 湯水の止水弁(2か所)または元栓をしっかりしめ、レバーハンドル(またはハンドル)を開いてスイッチを押し、湯水が出ないことを確認します。
- ② ストレーナを反時計回りに回し、取りはずします。
- ③ ゴミ・水アカ等を洗い流します。



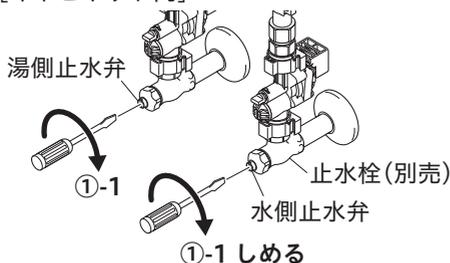
①-2 止水確認

[キャビネット内]



② はずす

[キャビネット内]



清掃後は、はずした逆の手順で組み立ててください。



注意

ストレーナは過剰に締め込み過ぎないでください。
また、締め込みに電動工具を使用しないでください。
破損して漏水し、家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

3 ACアダプターのお手入れ ACアダプター(別売)をご使用の場合

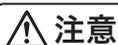
ACアダプターにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

ACアダプターをコンセントから抜き、乾いた布でほこりを取り除いてください。

定期的な点検

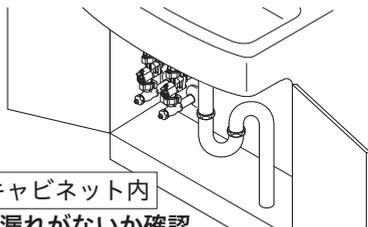
安全・快適にご使用いただくために、定期的に点検を行ってください。

配管まわりからの水漏れ（1か月に1回程度）



注意

配管まわり（キャビネット内）の水漏れがないか確認してください。
部品の劣化・摩耗などによって生じる漏水で、家財などを濡らす財産損害発生を未然に防止するために、配管まわりの点検を行ってください。



キャビネット内
水漏れがないか確認

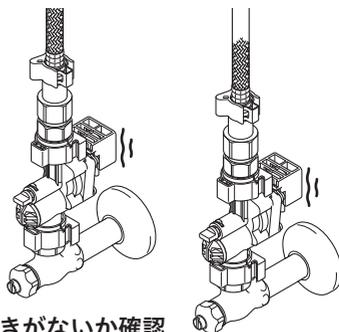
駆動部のがたつき（1か月に1回程度）



注意

駆動部のがたつきがないか確認してください。

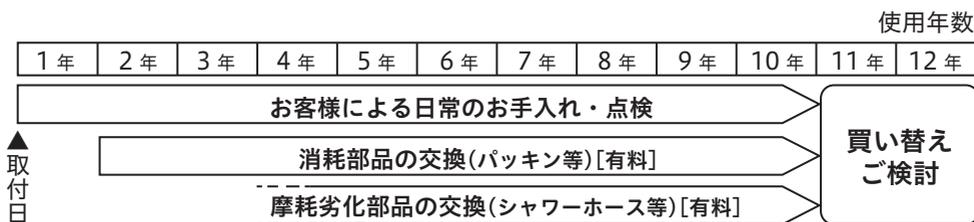
がたついたままお使いになると、配管に負担がかかり、漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。



がたつきがないか確認

定期的な部品交換

安全・快適にご使用いただくために、定期的に部品交換を行ってください。
(部品は水栓の種類によって異なります。)



部品の交換

部品が摩耗劣化すると水漏れ等の原因になりますので、交換が必要です。

・摩耗劣化部品の例(水栓の種類によって異なります)

例)カートリッジ、シャワーヘッド、シャワーホース、逆止弁等



注意

安全のため、逆止弁は早めの点検・交換をおすすめします。

逆止弁が正常に機能しないと、状況によっては一度吐水した水が逆流するおそれがあります。

(逆止弁は仕様により付いていないものがあります。逆止弁の位置は水栓本体の取扱説明書の「各部の名称」をご覧ください。)

部品交換のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

補修部品の供給期間

この製品の補修用部品(機能維持に不可欠な部品)の供給期間は製造中止後10年です。

故障かなと思ったら

次のような現象は故障ではありません。

修理を依頼される前に下記の表に従ってもう一度お確かめください。

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
吐水しない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	12ページ 「流量の調節方法」
	レバーハンドル(またはハンドル)は開いていますか	レバーハンドル(またはハンドル)を開ける	水栓本体の取扱説明書
	乾電池は制御ボックスに正しく取り付けられていますか	乾電池を正しく取り付け	16ページ 「制御ボックスの電池交換方法」
	コイン電池はスイッチに正しく取り付けられていますか	コイン電池を正しく取り付ける	17ページ 「スイッチの電池交換方法」
	コネクターは確実に接続されていますか	コネクターを確実に接続する	施工説明書12ページ 「コネクターの接続」
	断水中ではありませんか	回復するまで待つ	—
	電池切れではありませんか	電池を交換する	16～17ページ 「電池の交換方法」
	コイン電池ははずれていませんか	コイン電池を正しく取り付ける	17ページ 「スイッチの電池交換方法」
	スイッチはペアリングしてありますか	スイッチをペアリングする	15ページ 「スイッチのペアリング」
	スイッチのペアリングが解除されていませんか	スイッチをペアリングする	15ページ 「スイッチのペアリング」
	スイッチを遠くに設置していませんか	スイッチを制御ボックスの半径3m以内に設置する	—
	スイッチと制御ボックスの間に電波を通しにくい障害物はありませんか	障害物を取り除くか取り除けない場合はスイッチを移動する	—
	ストレーナにゴミ等がつまっていますか	ストレーナを清掃する	20ページ 「ストレーナの清掃方法」
	電波やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか	該当する機器を遠ざける	—
	【ACアダプター(別売)をお使いの場合】		
ACアダプターはコンセントに差し込まれていますか	ACアダプターを差し込む	施工説明書15ページ 「ACアダプター(別売)を使用する場合」	
停電中ではありませんか	回復するまで待つ	—	

こんなときは

故障かなと思ったら

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
吐水量が少ない	止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	12ページ 「流量の調節方法」
	ストレーナにゴミ等がつまっていますか	ストレーナを清掃する	20ページ 「ストレーナの清掃方法」
	ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、能力切換式のものでは適正能力にセットされていますか	ガス給湯器の能力を適正能力にセットする	—
止水しない	電磁弁ユニットの手動弁が右側に回っていませんか	手動弁を左側いっぱいに戻す	14ページ 「電池切れ・停電および故障時の応急処置」
	電池切れではありませんか	電池を交換する	16～17ページ 「電池の交換方法」
	コイン電池ははずれていませんか	コイン電池を正しく取り付ける	17ページ 「スイッチの電池交換方法」
	スイッチを遠くに設置していませんか	スイッチを制御ボックスの半径3m以内に設置する	—
	スイッチと制御ボックスの間に電波を通しにくい障害物はありませんか	障害物を取り除くか取り除けない場合はスイッチを移動する	—
	電波やインバーターを用いた他の機器が近くにありませんか	該当する機器を遠ざける	—
高温しか出ない	水側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	12ページ 「流量の調節方法」
	水側電磁弁ユニットのストレーナにゴミ等がつまっていますか	ストレーナを清掃する	20ページ 「ストレーナの清掃方法」
低温しか出ない	湯側止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	12ページ 「流量の調節方法」
	湯側電磁弁ユニットのストレーナにゴミ等がつまっていますか	ストレーナを清掃する	20ページ 「ストレーナの清掃方法」
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—

こんなときは

故障かなと思ったら

現象	お調べいただくところ	処置	参照ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水弁は十分に開いていますか	止水弁を開ける	12ページ 「流量の調節方法」
	給湯機から十分な湯がきていますか	給湯器の設定温度・作動を確認する	—
	湯側・水側の電磁弁ユニットのストレーナにゴミ等がつまっていませんか	ストレーナを清掃する	20ページ 「ストレーナの清掃方法」
ラジオ等の通信機器にノイズが入る	水栓の近くに置いてありませんか	通信機器を水栓から遠ざける	—
止水時に水撃音が鳴る	湯側・水側の止水弁は調節されていますか	止水弁で流量を調節する	12ページ 「流量の調節方法」
スイッチの操作時に音が鳴る	電池切れではありませんか	電池を交換する	16～17ページ 「電池の交換方法」

- 確認を行っていただいても問題が解決されない場合は、レバーハンドル(またはハンドル)または止水栓をしめてください。ACアダプター(別売)をご使用の場合は、コンセントからACアダプターを抜いてください。

水栓本体内部のメンテナンスをする場合



注意

修理技術者以外の方は水栓本体内部を分解しないでください。故障や水漏れの原因になります。

水栓本体内部のメンテナンスは、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください。

仕様

- 本製品は日本国内のキッチン・洗面でのみご使用いただけます。
それ以外の条件下には設置しないでください。

使用電源	制御部 DC6V アルカリ乾電池（単三形×4本）
	スイッチ DC3V コイン電池（CR2032）
使用流体	1～80℃の水道水および飲用可能な井戸水 （氷結・ゴミ等の混入が無いこと）
使用環境	温度 0～40℃（ただし内部の水を凍結させないでください。）
	湿度 90%以下
給水圧力	最低必要水圧：0.05MPa（動水圧）
	最高水圧：0.75MPa（静水圧）
消費電力 [ACアダプター(別売)使用時]	待機時 0.1W以下
	使用時 1.0W以下
制御部コード長さ	1.0m
電池寿命	100回/日の使用頻度として約2年 使用環境によって電池寿命は変動します
通信方式	Bluetooth®(2.4GHz)

※同梱されている電池は動作確認用です。お早めに新しい電池に交換してください。

こんなときは

Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
株式会社KVKは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

アフターサービス

保証書（この説明書の裏表紙が保証書になっています）

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。
取付日、販売店名が記入してあることを確認してください。
また、記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。
- 保証期間は、取付日から1年間です。

保証について

- 保証期間中は
保証書の内容に従って、修理をさせていただきます。
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。
- 保証期間を過ぎている場合
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。

修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご依頼ください

- 修理のご依頼は、取付店・販売店またはKVK修理受付センターにご連絡ください。

 **0120-474-161**

受付時間 9:00～12:00、13:00～17:00（夏季休暇、年末年始を除く）

携帯電話からは、 **0570-021-110**をご利用ください。

受付時間 9:00～17:00（夏季休暇、年末年始を除く）

※通話料がかかります。

※固定電話からはつながりません。

水栓の品番をご確認ください

水栓に貼ってある品番シールでご確認ください。シールの左下が品番です。
[シールの貼付位置は「各部の名称」をご覧ください]

修理料金は技術料 + 部品代 + 出張料で構成されています

技術料 …診断・故障箇所の修理及び部品交換・調整・修理完了時の点検等の作業にかかる費用

部品代 …修理に使用した部品代

出張料 …製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用

商品に関するお問い合わせはKVKお客様ご相談センターにご依頼ください

 **0570-099-552**

受付時間 平日9:00～12:00、13:00～17:00（夏季休暇、年末年始を除く）

Memo

Memo

Memo

KVK 水栓金具保証書 用途 一般家庭用

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

取付日から下記期間中、故障が発生した場合は本書をご提示の上、KVK 修理受付センターに修理をご依頼ください。

取付日、販売店等の記入漏れがありますと無効になりますので、必ず記入の有無をご確認ください。

品番 EU290D		保証期間	1 年	取付日	年 月 日
お客様	お名前	ふりがな			
	ご住所	〒□□□□-□□□□			
	電話	()			
		ご販売店	店名	ご住所	電話
					()

- 取扱説明書、取扱表示プレート等の注意書に従った正常な使用・維持管理状態で表記の保証期間内に不具合の生じた場合は無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合は有料修理になります。
 - 一般家庭用以外（業務用等）でご使用になった場合の不具合。
 - 専門業者や施工説明書等に基づかない施工に起因する不具合。
 - 使用・維持管理上の誤りおよび不当な修理や改造に起因する不具合。
 - 専門業者以外による移動・修理・分解等に起因する不具合。
 - 建築躯体の変形等商品以外の不具合に起因する当該品の不具合。
 - 表面仕上げの経年変化、使用に伴う摩耗等により生じる外観上の不具合。
 - 特殊な水質、気温、その他特殊な環境下での使用における不具合。
 - 砂やごみ、給水・給湯配管の錆等の異物流入および水あかの固着に起因する不具合。
 - 凍結に起因する不具合。
 - こまパッキン等の消耗部品の消耗・劣化に起因する不具合。
 - ねずみ等の小動物や昆虫等の行為に起因する不具合。
 - 火災、地震、風水害、その他の天災地変または戦争、暴動等破壊行為による不具合。
 - 本保証書のご提示がない場合。
 - 本保証書にお客様名、販売先名および取付年月日の記載がない場合。
 - 浄水器水栓において、浄水カートリッジ（消耗品）は保証の対象外になります。
- この保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan) (本書仅限于日本国内有效。)
- この保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保存してください。
- この保証書において無料修理をお受けになる場合は、KVK 修理受付センターにご連絡ください。

●サービスメモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は取付店・販売店またはKVK 修理受付センターにお問い合わせください。